やさい週間情報（第３５号）

平成２９年１２月 ８ 日（金）
全農あおもり　やさい花き課

品名　ながいも　Ｎｏ．１

事務所	主力産地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産	Ａ４Ｌ Ａ３Ｌ Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ Ａ　Ｍ Ｂ４Ｌ Ｂ３Ｌ Ｂ２Ｌ Ｂ　Ｌ Ｂ　Ｍ Ｃ２Ｌ Ｃ　Ｌ	3,700～3,600 3,700～3,600 3,800～3,600 3,800～3,600 3,300～3,200 3,500～3,400 3,500～3,400 3,600～3,500 3,600～3,500 3,000～ 3,200～3,000 2,800～	3,600～3,500 3,600～3,500 3,800～3,600 3,800～3,600 3,300～3,200 3,400 3,400 3,600～3,500 3,600～3,500 3,000～ 3,200～3,000 2,800～	－	１本売り （２Ｌ・Ｌ） 398～298 円 カット 100g 68～48 円	北海道、本県産ともに太物中心の入荷となっている。売場は1本売りが中心となっていることからＬ級以下およびＣ品については引合いがあるものの、太物については出回り量の多さや安価な転送品の出回りから荷動きが鈍化しており、先週よりも価格を下げての販売となった。 今後も太物中心の入荷が想定されることから、２Ｌついては引続き、保合での推移の見込み。また４Ｌ、３Ｌは今後も販売苦戦が見込まれることから、柔軟な価格設定を行いながら、荷動きの良化に努める。
名古屋	本県産 北海道産	Ａ４Ｌ Ａ３Ｌ Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ Ａ　Ｍ Ｂ４Ｌ Ｂ３Ｌ Ｂ２Ｌ Ｂ　Ｌ Ｂ　Ｍ Ｃ２Ｌ Ｃ　Ｌ	4,000～ 4,000～ 3,800～ 3,500～ 3,300～ 3,700～ 3,700～ 3,500～ 3,300～ 3,000～ 3,300～3,000 2,800～2,500	3,800～ 3,800～ 3,800～ 3,500～ 3,300～ 3,500～ 3,500～ 3,500～ 3,300～ 3,000～ 3,200～3,000 2,800～2,500		１本売り 398～298 円 カット 78～48 円/100ｇ	本県産・北海道産中心の販売となっている。 本県産･北海道産ともに入荷比率が高い太物については荷動きがやや鈍化傾向にあり、価格も下げ基調での販売となっている。入荷比率の低いＬ級については、１本売り用としての引合いも強く、安定した販売となっている。 来週以降についても、引続き太物中心の入荷が見込まれることから、荷動きの良化に向けて、太物でカット向けの対応がしやすくなるよう一段下げての販売となる見通し。

品名　ながいも　Ｎｏ．２

事務所	主　力 産　地	主　力 等　級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫 状　況	小売り 状　況	販　売　状　況
大　阪	本　県　産 北海道産	Ａ４Ｌ Ａ３Ｌ Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ Ｂ４Ｌ Ｂ３Ｌ Ｂ２Ｌ Ｂ　Ｌ Ｃ２Ｌ Ｃ　Ｌ	3,800～ 3,800～ 3,700～3,600 3,700～3,600 3,600～3,400 3,600～3,400 3,600～3,400 3,400～3,000 2,800～ 2,600～	3,800～3,600 3,800～3,600 3,700～3,600 3,700～3,600 3,600～3,400 3,600～3,400 3,600～3,400 3,400～3,000 2,800～ 2,600～		カット 78～59 円／100g	北海道産を中心に本県産の販売。 両産地とも系統物は計画出荷となっているものの、北海道産の業者物の入荷が非常に多い（前年対比：１７３％）。また、入荷比率はＡ品の４Ｌ～３Ｌまでで５割強を占め、太物に片寄った入荷となっている。年末年始の抱え込み需要や、太物のカット売りおよびＬの１本売り等の注文はあるものの、入荷量の多さから全体的に弱含みでの販売となっている。 北海道産の業者物は、中旬以降でなければ入荷が落ち着かず、それまでは荷動きの鈍い状態が続く見込み。
九　州	本　県　産	Ａ４Ｌ Ａ３Ｌ Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ Ｂ４Ｌ Ｂ３Ｌ Ｂ２Ｌ Ｂ　Ｌ Ｃ２Ｌ	4,200～4,000 4,200～4,000 4,000～3,800 3,500～3,300 3,800～3,700 3,800～3,700 3,600～3,500 3,300～3,200 3,100～3,000	4,000～3,800 4,000～3,800 3,800～3,600 3,500～3,300 3,700～3,500 3,700～3,500 3,500～3,300 3,300～3,200 3,100～3,000		カット 100g 78～58 円	北海道産は、一定量の入荷となっているものの、本県産の入荷量が少なく、ながいも全体の流通量は多くはないものの、気温が上がらず、寒い日が多い影響により、全般的に弱めの販売となっている。 本県・北海道産の 29 年産の内容を反映して、太物中心に切り替わっているが、管内はほぼカット販売から現在の流通量では大きな価格の下げはないものと思われるが、太物中心に安価な転送案内の影響と、今後も気温の低い日が多い見込みから、消費の減退が懸念される。
東　北	本　県　産 北海道産	Ａ４Ｌ Ａ３Ｌ Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ Ｂ４Ｌ Ｂ３Ｌ Ｂ２Ｌ Ｂ　Ｌ Ｃ２Ｌ Ｃ　Ｌ	3,800～3,600 3,800～3,600 3,600～ 3,600～ 3,500～3,300 3,500～3,300 3,500～3,300 3,300～ 3,000～2,800 2,700～2,600	3,600～3,500 3,600～3,500 3,600～ 3,600～ 3,400～3,300 3,400～3,300 3,400～3,300 3,300～ 3,000～2,800 2,700～2,600	なし	１本売り 398～350 円 カット 100g 84～78 円	本県産中心の販売。 先週に引続き、東北市場については、入荷量が少ないものの、荷動きの鈍さから市況は弱含み推移となっている。 来週より、入荷量が増量するものの、年末を見越した抱え込み需要からＬ級中心に引合いは強く、末端消費は鈍い中ではあるが、市況は保合推移の見込み。

品名　に　ん　に　くＮｏ．１

事務所	主　力 産　地	主　力 等　級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫 状　　況	小売り 状　況	販　　売　　状　　況
東　京	本　県　産	Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ Ａ　Ｍ	2,300～2,200 1,800～1,700 1,600～1,500	2,300～2,200 1,800～1,700 1,600～1,500	―	Ｌ１Ｐ 298～258 円 Ｍ１Ｐ 198～178 円 中国産３Ｐ　100 円 ｽﾍﾟｲﾝ産１Ｐ 158～98 円	今週については入荷が一時的に減少し、総体量も少ない状態が続いている。その中で比較的入荷量の少ない２Ｌ級については保合、出荷の中心となっているLM級を中心に弱含みの販売となっている。単価が下がったことからＭ級の荷動きは良化しているものの、Ｌ級については輸入品との価格差が影響し販売苦戦となっている。 来週は数量が増える見込みで、引続きＬ級の販売苦戦が見込まれるものの、年末年始に向けた抱え込みも徐々に始まることから概ね保合での販売見込み。産地状況の情報共有を図り、状況にあわせた価格設定を行いながら売場の拡張や荷動きの良化に努める。
名古屋	本　県　産	Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ Ａ　Ｍ Ｂ２Ｌ Ｂ　Ｌ Ｂ　Ｍ	2,200～ 2,000～ 1,800～ 2,000～ 1,800～ 1,600～	2,200～ 2,000～ 1,800～ 2,000～ 1,800～ 1,600～		Ｌ１Ｐ 298～198 円	本県産中心の販売となっている。 安定した入庫が続く中、２Ｌ・Ｌ級中心に少しずつ流通在庫も解消されてきており、価格は概ね保合での販売となっている。 来週については、入荷量がやや増える見込みとなっているものの、市場によっては不足感もあり、全般に安定した荷動きとなっていることから保合での販売が続く見込み。
大　阪	本　県　産	Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ Ａ　Ｍ	2,500～2,300 2,200～2,000 1,800～1,600	2,500～2,300 2,200～2,000 1,800～1,600		Ｌ１Ｐ 298 円	本県産中心の販売。 Ｍを中心に流通在庫を抱えているものの、在庫量は多くはない。また、年末年始を控えていることと、入荷量が少ないことから、引合いは強まってきている。 来週については、入荷量は増えることとなっているが、不足感から価格は保合で推移する見込み。
九　州	本　県　産	Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ Ａ　Ｍ	2,200～2,000 2,000～1,800 1,700～1,500	2,200～2,000 2,000～1,800 1,700～1,500			2Ｌ級は強め、Ｌ級は弱めの販売となっている中で、大きな荷動き及び価格の変化はない。 しかし、本県産の出荷量が下方修正され、年明け以降、ガス冷・氷温庫への入庫も控えており、にんにくの市場流通量が減になる見込みのため、2Ｌ級を中心に価格浮揚を図る。

品名　に　ん　に　くＮｏ．２

事務所	主　力 産　地	主　力 等　級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫 状　　況	小売り 状　況	販　　売　　状　　況
東　北	本　県　産	Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ Ａ　Ｍ	2,400～2,300 2,000～ 1,700～	2,400～2,300 2,000～1,900 1,800～1,600	なし	Ｌ１Ｐ 298 円	入荷量は微増となっている中、県内市場については、発根品の入荷も多く、市況は弱含み推移となっている。ただ、年末の抱え込み需要も始まっていることから、急激な市況に下げとはなっていない。 来週についても、本県産の入荷量はやや増加となる中、荷動きの鈍さから市況は弱含み推移の見込み。

品名　ご　　ぼ　　う　Ｎｏ．１

事務所	主　力 産　地	主　力 等　級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫 状　　況	小売り 状　況	販　　売　　状　　況
東　京	本　県　産 北海道産 茨城県産	本県産 （10Ｋ） Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ Ａ　Ｍ （4Ｋ） Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ Ａ　Ｍ	 1,200～1,000 1,800～1,600 2,000～1,800 500～　400 600～　500 800～　700	 1,500～1,200 1,800～1,700 2,000～1,900 600～　500 800～　600 900～　800		Ｌ１本 178～198 円	本県産中心に北海道産、茨城産の販売となっている。 本県産の入荷は先週よりも更に少なくなっているものの安価な転送品の入荷も多く今週については価格の底上げができていない。 他野菜の入荷が不安定となっているが、ごぼうについては年末にかけて需要強まっているため、各社からの出荷要望は強まっている。年末にむけ在庫確保の動きも出てきておりＬＭ級を中心に単価の底上げをして数量確保に努める。
名古屋	本　県　産 北 海 道 産	Ａ　Ｍ Ａ２Ｍ Ａ　Ｓ Ａ２Ｓ	2,000～1,600 2,300～2,200 1,700～1,600 1,200～1,000	2,000～1,600 2,300～2,200 1,700～1,600 1,200～1,000		２Ｍ２本入 198～158 円	本県産・北海道産中心の販売となっている。 野菜全般の高値傾向もあり、ごぼうについても末端消費は鈍い状況となっている。２Ｍについては、年末に向けて確保する動きから強含みとなっているものの、その他の等階級は入荷が増える中、業務関係の在庫が多くなっていることから弱含みでの販売となった。 来週についても、２Ｍについては強含み、その他の等階級については弱含みでの販売が続く見通し。また、九州産の洗いごぼうが今月末から入荷予定となっており、等階級によっては切替わる見込みとなっている。

品名　ご　ぼ　う　Ｎｏ．２

事務所	主　力 産　地	主　力 等　級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫 状　況	小売り 状　況	販　売　状　況
大　阪	北海道産 本　県　産 関　東　産	Ａ３Ｌ Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ Ａ　Ｍ Ａ２Ｍ Ａ　Ｓ Ａ２Ｓ	1,000～　800 1,100～　900 1,600～1,500 2,000～1,800 2,100～2,000 1,700～1,600 1,300～1,200	1,000～　800 1,100～　900 1,600～1,500 2,000～1,800 2,100～2,000 1,700～1,600 1,300～1,200		２Ｍハーフ 138 円／Ｐ Ｓ２Ｐ 198 円／Ｐ	北海道産・本県産・関東産の販売。 本県産・北海道産の入荷は太物が主体となっているため、特に太物の荷動きは鈍く価格は下げ基調となった。しかし、全体的な流通量の少なさと、年末年始の需要から、Ｍ以下については引合いが強くなってきており、強気配での推移となっている。 来週については、Ｍ以下の引合いはさらに強まるものの、太物は荷動きの回復は見込めず、太物は弱保合、細物は強含みでの販売となる見込み。
九　州	本　県　産	Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ Ａ　Ｍ	1,500～1,300 2,000～1,800 2,000～1,800	1,500～1,300 2,000～1,800 2,000～1,800		2Ｐ 198 円～158 円	天候等の影響により本県産の流通量が減となった影響から、品薄感も出てきており、価格は若干強めの販売となっている。 青果会社によって、量販店との企画内容は異なるものの、来週も入荷増は見込めず、また、北海道産は3Ｌ・2Ｌ中心の入荷割合となっていることから、年末に向けて価格の浮揚を図る。
東　北	本　県　産	４ｋｇ Ａ３Ｌ Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ Ａ　Ｍ	 400～ 500～400 700～600 900～700	 400～ 500～400 700～600 900～700			引続き、入荷量は多くはないものの加工・業務関係の引合いは鈍く、３Ｌ・外品については弱含み推移。Ｌ・Ｍ級については、年末の量販店対応の動きの活発化から強含み推移となっている。 来週についても、入荷が不安定となることから、市況はＬ・Ｍ級を中心に強含み推移の予想。

品名　露　地　ね　ぎ

事務所	主　力 産　地	主　力 等　級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫 状　況	小売り 状　況	販　売　状　況
東　京	関東近在産 東　北　産 新潟県産	Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ	1,800～1,600 2,200～2,000	1,800～1,600 2,200～2,000		２Ｌ１本 78 円～ Ｌ　３本 168 円～	関東近在産地中心に、東北、新潟産の販売。 今週前半から関東近在産の入荷も増えており、地区によっては下位等級品や細物の入荷の多いところもある。売価との兼ね合いから２Ｌ級については若干弱めの相場展開となっている。 来週についても関東近在産の入荷は多い見込みだが、徐々に売場面積も広がっており、特売需要もあることから保合での販売となる見込み。